

消防団第4分団

第69回 愛知県消防操法大会 優勝！

7月20日（土）日進市で開催されました愛知県消防操法大会におきまして、熊地区を管轄する第4分団が見事優勝し、石井直樹さんが優秀選手賞を受賞されました。刈谷市の消防団が本大会で優勝するのは、今回が初という大変うれしいニュースとともに、活躍された消防団をご紹介します

第4分団団員

第4分団は熊地区を拠点に活動する消防団で、入団1年目～12年目の計10名で活動しています。

団員は、熊地区在住者と思いきや、ほとんどのメンバーが熊地区外に在住とのこと。入団の動機はさまざまあれど、団員全員から“使命感”でやっていると力強い言葉をいただきました。

消防団の活動

普段は、月1回の定期的な訓練の他、防災、水防、土砂災害といったさまざまなケースを想定した訓練が行われています。他、地域へ防火の呼びかけなど多岐にわたります。

消防操法大会

競技内容は、消防ポンプ車から消防ホースを3本つながないと放水が届かない的へ、より短時間でより正確に放水するというもの。ただ早くても、放水の精度が悪いと減点対象になります。

競技会に向けて練習は、週3回、早朝4時～6時30分まで行っていました。練習も目的意識を強く持ち、時間短縮のために、より無駄を省き、動作の安定性を向上させることを強く意識し、ホースの持ち方など動作を細かいところまで修正しました。その結果、放水精度も向上し優勝につながりました。



大会終了後の記念撮影



大会にむけて練習風景

熊地区の方へメッセージ

第4分団は、新しい団員募集中です。

地域の方々には、日頃から消防団の活動にご理解いただいております。厚く感謝しております。

消防団は、地域の方の安心と安全を守るという大切な役割を担っています。私たちの活動を通じて、地域の防災力を高め、安心して暮らせる環境を作りたいと考えています。

そのためには、活動を続けていく**団員がまだまだ足りません**。経験や年齢は不問です。

安心して暮らせる地域をつくるため、一緒に活動してみませんか？少しでも興味がある方は、ぜひお気軽にお問合せください。

あなたの力が、地域の安全を守る大きな力になります！！

熊子ども会

第62回愛知県子ども会大会にて 社会福祉協議会会長賞受賞

11月10日(日)名古屋市 岡谷鋼機名古屋公会堂ホールで開催された、愛知県子ども会大会において、熊子ども会が日頃のみんなで力をあわせた立派な活動と、その成果が認められ表彰されました。今年度の活動をご紹介します



R6年熊子ども会活動

4月 新入生歓迎会

- ・ビンゴ大会
- ・風船おじさんによるパフォーマンス
- ・6年生が考えたゲーム など

5月 親子運動会



7月 夏祭り* 万燈祭り 寺子屋*



8月 夏のお楽しみ会 ラジオ体操*

- ・みんなで手作りカレーを食べる
- ・スイカわり



10月 秋の大祭

- ・6年生になるとやぐらからもち投げに
参加できます



10月 ハロウィン



11月 文化展

12月 クリスマス会

- ・マジックショー
- ・マックパーティー
- ・ビンゴ大会
- ・サンタ登場など



2月 6年生おわかれ会(去年)

- ・みんなで焼肉食べ放題
- ・菓子投げ
- ・ビンゴ大会 など



* 熊広報誌
第80号に掲載

熊公民館館長 神谷 光明

会長の正木さんが提案してきた企画は子どもたちの喜ぶ顔が目に見えるもので、ただただ私はやってもいいよというだけです。子ども達から楽しかった！といううれしい声がたくさん届いています。役員さんが楽しんでやってくれているので、子ども達も楽しんでいっていると思います。今後も、役員さんも子供達もともに楽しい企画をやっていってほしいです。

子ども会会長 正木 智香

今年度子ども会はいろいろなことに挑戦しました。SNSを活用し、役員の仕事の負担が減る様に時代に合った取り組みを行いました。活動行事も子ども達には家では体験できないこと、友達と自分たちが住んでいる熊地区を知り、地域との関りを大切に、という方針に基づき、今までやった事がない企画を提案しあい、多くの行事を行いました。来年度は、これをやったら楽しく参加してくれそうかな？という企画を、今からワクワクしながら考え始めてます。楽しみにしてください。会員になりたいお友達、ぜひ熊子ども会に入会してみてください。たくさんのお友達や地域の人、役員一同一緒に遊べるのを楽しみにしています。

熊地区HPから過去の広報誌も閲覧できます
スマホからでも閲覧できます

<http://kumakouminkan.sakura.ne.jp/>





第28回 熊地区 文化展

11月2日（土）・3日（日）の二日間、熊市民館にて毎年恒例の「熊地区文化展」が開催されました。今年は新たな試みとして**防災**をテーマに取り入れた他、例年通り「見る」「食べる」「作る」を中心に楽しめる多彩なイベントを企画しました。
あいにくの天候の日もありましたが、多くの方々にご来場くださいました。

防災



お湯より時間はかかるが
水でも食べられます



約10年ぶりに試食
今年が断然
美味しい
(編集者感想)

AEDの使い方人命救助講習風景（講師：結いの会 山内さん）

アルファ米を提供

文化展の期間中に計4回、結いの会 山内さんが講師となり講習会が開かれました。

講習会は、AEDは何をする装置？の問いに答えることから始まり、意識不明の方への対応、心肺蘇生の方法、AEDの使い方までにわたり、緊急時に役立つ情報をわかりやすく、丁寧に教えてくれました。



山内さんの印象に残った一言を紹介

- 世間にはAEDについて間違った知識が出回っていて、緊急時は怖くて使えてない現状がある。この講習をきっかけに、正しい知識をもって安心して使ってもらいたい
- AEDは止まった心房を動かす機器ではない、心臓のけいれんを取り除く機器です。けいれんの時以外はショックはかけません！もし失敗して亡くなったらどうしよう☹と怖がる必要はどこにもない
- 一人で対処しようとしてはいけない！周りの人を呼ぶ！

文化展 お礼
熊地区地区長 加藤 三樹

先日11月2日3日の文化展では、作品出展数145点、出品者112名、来場者466名、奉仕者107名、東中ボランティア39名でした。作品の出展、ご来場、そしてご奉仕、誠にありがとうございました。

当日、展示されている作品の前で、涙を流されている方が見えました。作品には、作者の今までの人生経験の中より醸し出された思いが籠められています。

その作者の思いが、今の自分と相通ずるものを感じられて涙されたのではないかと思います。

「日常すべての行為と丁寧に向き合っていると、それは美しいアート（芸術）になる」と言われています。私たちが真剣に生きた証であるアートを、作品を通して表現していませんか。そして来年の文化展に出品し、皆と共有しましょう。私も出品します。

見る



市民館 2Fフロアは多くの展示作品で埋まり、大勢の見学者が訪れました！

食べる



呈茶



お飲み物



団子



豚汁



お飲み物

団子は50円、他の呈茶、豚汁、飲み物などを無料でご提供！大好評！

作る



きのみかい おかざり



チョークアート



ペーパーアート



きのみかい おかざり



篠竹で作る
紙でっぽう



キャップアート

あちらこちらで、子どもたちが自由に作品を作っていました